

# 10月1日から住民票の異動には 本人確認書類の提示が必要になります。

他人になりすまして嘘の転入届や転出届が提出され、本人が知らないうちに住所が変わっていたり、世帯主や家族構成が変わっていたという事件が発生しています。

甲賀市ではこのような他人になりすました転入・転出届などにより、本人が知らない間に住民票が変更される事態を防ぎ、正確な住民票の記載を保つため、10月1日から住民票の異動届の際に、本人であることの確認をさせていただきます。

本人が知らない届出を防ぐため、皆さんのご協力をお願いします。

## ● 本人確認を行う届出 ●

転入届、転居届、転出届、世帯変更届

## ● 本人確認の方法 ●

免許証、パスポート、住民基本台帳カード(写真付き)などの官公署が発行した写真付きの本人確認書類を届出時に提示いただきます。また、これらの書類をお持ちでない場合は、確認のために届出時の通知を本人にお送りすることとします。

## ● 届出時の通知 ●

本人と確認できる書類をお持ちでない場合は、後日、本人宛に届出が行われたことをお知らせする通知をお送りします。

窓口にお越しになる皆さんには、ご負担をおかけすることになりますが、ご理解とご協力をお願いします。

### 【問い合わせ】各支所総合窓口課

市民課 ☎ 65-0683 FAX 65-6338

# 甲賀市の紙

皆さんから  
お寄せいただいた声

**Q** 週日テレビを見ていたのですが、市の公用車をパトカーの様に塗装し、事件や事故を減らしている自治体があるとの事です。甲賀市では検討できませんか。

**A** 早速近隣で実施されている自治体にお伺いしました。その自治体では全公用車101台のうち20台をパトカー同様に塗り替えられ、内4台には青色の回転灯も付けられています。この自治体では安全安心のまちづくりのため、毎月1回夜間に防犯啓発巡回用として使用されているようです。

当市でも公用車の塗り替えについて検討を進めますが、前述の自治体で行われた住民アンケートでは、パトカー同色の車でのご家庭訪問については抵抗感があるという結果も出ております。そうしたことも含め検討を進めてまいります。

**Q** ごみの分別を進めてくださるごみを一緒に出すというのは今の時代遅れています。以前住んでいた市ではもっと分別が厳しかったです。現在の分別方法でダイオキシンや焼却炉に問題はないのですか。それとごみ袋の値段が高すぎます。

**A** 現在甲賀市では、廃プラスチックは燃えるごみとして焼却処理することとしております。衛生センターでは施設能力の90%以上の可燃ごみを処理しており、このまま可燃ごみが増加するとパンクしてしまいます。可燃ごみを減らすことが緊急の課題です。旧水口町で開発された生ごみのリサイクルシステムを市全域に広げていくよう取り組むことで可燃ごみの削減に努めています。地域の協働参加がなければ実施できないシステムとなっており、地域での取り組みで協力いただきたいと考えます。プラスチックについては、回収方法、処理方法、処理場所、経費等クリアしなければならぬ検討課題があり、すぐに対応することはできませんが、回収する方向で計画を進めております。

次に現状でのダイオキシン類炉への影響については、衛生センターでの焼却施設は、ダイオキシン類等を除去する設備を備えており特に心配はないと考えますが、炉に対して延命化を図るため、今後様々な工夫が必要になってくるかと思えます。ごみ袋の価格ですが、現在、甲賀市、湖南市ではごみ袋は1枚あたり25円の収集手数料として住民負担をお願いしているもので、ごみ袋の価格ではありません。他自治体では、1枚あたり8円から15円程度、また透明袋が条件のところや無料配布したりしているところもあります。つまり無料の自治体では排出者の負担は全額税金で賄われていることとなります。当市では多量に排出される方には多く負担していただくこととしております。また生ごみや古紙類などは無料で回収させていただきます。利用いただいている制度をご利用いただくことでゴミの減量化、資源化につながり、さらには実質上の負担は軽減されてくるかと考えていますので、ぜひとも生ごみリサイクルシステムに参加いただきたいと思います。

【問い合わせ】秘書広報課 広報公聴係 ☎ 65-0675 FAX 63-4619